

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和5年度 要求額 (千円)	令和5年度 最終査定額 (千円)	頁
	企画総務課	区域まちづくり事業(堺区)	39,475	39,375	1
	企画総務課	区役所フロアマネージャー設置事業 (堺区)	7,300	7,300	5
	自治推進課	地域安全推進事業(堺区)	11,159	11,159	7
	自治推進課	地域会館整備事業(堺区)	6,000	6,000	9
	自治推進課	自治会活動推進事業(堺区)	65,453	65,453	11
	防災推進室	堺区防災推進事業	7,890	7,890	13
堺保健福祉総合センター	堺保健センター	介護予防普及啓発事業(堺区)	2,870	2,870	15
堺保健福祉総合センター	堺保健センター	健康都市づくり関連事業(堺区)	500	500	17

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他
一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	区域まちづくり事業 (堺区)	事業番号	211-001
担当部署名	堺区役所	局	部
		企画総務	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—	
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	—	—	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	目標	ゴール(山)	住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
		寄与するKPI	有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進			
		指標名	—					
		現状値	—	目標値	—			
2	関連計画	堺区チャレンジ (challenge)プラン						
3	事業開始年度	平成 28 年度	点検年度	令和 5 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区、地域団体・市民					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺区民 (約15万人)					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所が主体的に区域の特性をいかした魅力ある取組を推進することを目的とする。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>当事業は、区が主体となって行う個別事業の総体であり、堺区の特性に適合する様々な事業を実施する。区域の歴史的・文化的資源を活用した賑わい創出を目的とした事業、地域における安心・安全の確保や防災力向上を目的とした事業などのソフト面へアプローチする事業を実施する。</p> <p>また、本庁施策との整合性を踏まえながら、年度途中でも臨機に対応しながら事業を進める。</p> <p>なお、令和3年度予算から、区域まちづくり事業のうちのハード事業に係る区局連携分予算について、事業所管局へ移管しており、事業費が大きく減少している。</p>					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺区ふれあい事業実行委員会 等					
10	公民連携・協働事業	自治会、まちづくり協議会					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)						
	区民ニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進	目標値					
		実績値					
		達成率					
	当該指標を選定した理由	区域の現状や課題、特性を踏まえながら地域の課題解決・魅力向上に向けて取り組む必要があるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	区民ニーズや区域の実情などをふまえながら、区域のまちづくりを推進している。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度		
	事業実施数	目標値	23	19	17		
		実績値	15	15			
		達成率	65%	79%			
	当該指標を選定した理由	区民ニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	令和3年度からハード面の環境整備事業がなくなったことや、新型コロナウイルスの影響を考慮している。					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	区域まちづくり事業 (堺区)	事業番号	211-001
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	143,574	68,561	8,486	42,908	39,475		
		国支出金				0			
		府支出金				0			
		市債	54,600	33,300		0			
		その他 ()	88,961	77	70	5	37		
		受益者負担金(使用料、手数料等)	13			0			
		一般財源	0	35,184	8,416	42,903	39,438		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
		負担金 (負担金)	R4	予算 17,400	17,400	使用料及び賃借料 (IT機器借上料)	R4	予算 1,340	1,340
			R5	予算 15,150	15,150		R5	予算 1,240	1,240
		委託料	R4	予算 7,869	7,869	需用費 (印刷製本費)	R4	予算 937	937
			R5	予算 7,900	7,900		R5	予算 117	117
		修繕料	R4	予算 5,367	5,367	報償費 (謝礼)	R4	予算 710	710
			R5	予算 4,500	4,500		R5	予算 769	769
		消耗品費	R4	予算 4,912	4,907	旅費	R4	予算 600	600
			R5	予算 4,589	4,552		R5	予算 213	213
		工事請負費	R4	予算 2,500	2,500	その他	R4	予算 1,273	1,273
			R5	予算 2,500	2,500		R5	予算 2,497	2,497
債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R ~ R			要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで R5 R6以降	区民ニーズなどを踏まえた事業実施 区民ニーズなどを踏まえた事業実施 区民ニーズなどを踏まえた事業実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	区民ニーズなどを踏まえながら、主体的に区域の特色に応じた事業を実施する。これまで実施している区民参加・区民協働による事業をさらに発展させ取り組んでいくなど、より一層、区域の特色に応じた事業を実施するために予算を要求するもの。
----	---------	--

No.	ソフト・ハード	新規・拡充・継続	事業名	事業概要	R5予算額	R4予算額
1	ソフト	継続	堺区公式YouTube動画配信事業	堺区マスコットキャラクター「サカエル&みそさかい」の動画をYouTubeに掲載し、堺区のPR及び、主に堺区内の子どもの郷土愛の醸成につなげる。さらに、区民向け講座や防災訓練、堺区役所各課の手続き等の様子を動画でわかりやすく発信し、行政サービスの利便性向上につなげる。	1,400	2,342
2	ソフト	継続	堺区まちの魅力・賑わい創出事業	堺区内で活躍するまちづくり実践者や団体の各々の活動を支援し、さらに新たな連携を促進することで、民間主体で持続的に運営できる以下の項目に資する事業等を実施する。 (1)まちの魅力を発信し、“おもてなし”の心を育む事業 (2)まちの回遊性を高め、地域の賑わい創出に資する事業 (3)子どもの地域愛を深め、まちへの愛着と誇りを育む事業	1,000	1,000
3	ソフト	継続	堺区自転車スタート推進事業	堺区在住の幼児を対象とした「初めての自転車教室」の実施や自転車用ヘルメットを配付することで、幼少期から安全な自転車の乗り方を身に付け、ヘルメット着用習慣との意識付けを行う。 さらに、堺区内外に「自転車のまち・堺」としてのイメージを発信し、シビックプライドの醸成につなげる。	3,630	3,089
4	ソフト	継続	堺区広報紙題字募集事業	小中学生を対象に、堺区広報紙の題字である「堺」の文字を書いた書道作品を募集することで、子どもたちを中心にその保護者など多世代の区民に、より親しまれる広報紙とすることを目的として実施する。 また、堺区内の会場に一定期間、最優秀作品と優秀作品の展示を行う。	160	140
5	ソフト	継続	堺区マスコットキャラクター関係	堺区に親しみをもってもらうため、堺区内外へのPR活動の他、マスコットキャラクターのグッズを作成し、各行事やイベントなどの地域の交流で活用する。 また、キャラクターの着ぐるみの貸し出しを行い、各種イベントに参加して、堺区の「サカエル」「みそさかい」を広く浸透させ、堺区・堺市のPRを実施する。	1,300	2,120
6	ソフト	継続	堺区ブックスタート事業	乳児とその保護者を対象に、絵本に触れることで子どもに夢をあたえ、また、絵本を読み聞かせることで親子が心を通じ合わせ、その絆を深め、保護者に子育ての喜びを感じてもらうためのきっかけづくりを行う。	1,110	1,211
7	ソフト	継続	堺区インスタグラム	若い世代で流行しているSNSを利用して、区民が撮影した堺区内の写真を紹介したり、堺区での取り組みやイベントを発信したりすることで、若い世代の方々に堺区への関心を持ってもらうことを目的とする。	330	113
8	ソフト	継続	堺区窓口サービス向上事業	「地域の総合行政サービス拠点」として区役所の窓口機能を強化し、さらなる市民サービスの向上を図る。 また、申請書作成支援機や待ち人数をリアルタイムでHPIに表示する機能など令和3年度までに導入した機器等を継続して運用する。	1,985	1,848
9	ソフト	継続	SCOP(さかいコンダクターおもてなしプロジェクト)	堺区の若手職員を対象にメンバーを募集し、各課1～2名ずつでプロジェクトチームを結成する。より高い接客対応を実現するため、(1)民間企業をしのぐ爽やかな接客態度、(2)区民ニーズに柔軟かつ的確に対応できる確かな法律理解、(3)プラスMoreのご要望に応えるおもてなし精神の習得のため、これまでの職員研修の枠組みを超え、様々な現場に赴くかたちでの研修を企画・実施する。また、各業務に係る法律理解を深めるため、チーム内勉強会を実施する。研修や勉強会などの取組は、区広報紙やホームページで随時「見える化」を図る。	494	674
10	ソフト	新規	堺区子ども応援事業	【子ども体験学習事業】 堺区内の子どもを対象に、堺区が誇る歴史文化や伝統産業、先人の技術に触れ合う取組を実施する。 【子ども活躍の場提供事業】 吹奏楽やダンスなど部活や教室で日々の練習を続けている堺区内の子どもたちの成果を発表する場を提供する。	1,826	0
11	ソフト	新規	堺区の魅力語る人材育成事業	来訪者に堺区の良さを知ってもらい、安心して堺を楽しんだり、住み続けたいと感じてもらえるよう、堺区魅力を伝えられる人材を育成し、堺らしいおもてなしの精神で、来訪者に優しい堺区をめざす。	720	0
12	ソフト	拡充	堺区ふれあいまつり	堺区を中心とした住民相互の交流と連帯を深めるとともに、歴史的、文化的資源に恵まれた都心地域という特性を活かし、住民自らがこのまつりに参画することにより、魅力と活力のある住みよいまちづくりを進めることを目的として開催する。令和5年度は第20回の記念回となる。また、堺区民文化祭は令和4年度をもって廃止し、ふれあいまつりと合同開催することで個々に実施するのに比べ、経費を削減する。	9,800	9,800
13	ソフト	継続	堺区・親と子のふれあい事業「夏のワクワク海験(たいけん)」	海に隣接している堺区は、堺大魚夜市や大浜海水浴場などを見ても、海との関わりが歴史的に深く、伝統のあるまちとして知られている。しかし、近年、堺区民において、堺の海や漁港を身近に感じるものが少なくなり、存在認識も薄れてきているため、歴史がある堺の海という自然を活かし、堺区の「家族のふれあい」をテーマに、区民が安心して子どもを産み育てられる次世代育成支援の観点から、地域性を活用した特色あるまちづくりを推進することを目的として実施する。	3,000	3,100
14	ソフト	継続	堺区安全安心まちづくり推進協議会活動事業	堺警察と連携し事業所や学校園などで性犯罪被害防止等の講演や啓発事業を展開し、女性や子どもが各種犯罪に遭わない土壌を築き、犯罪のない市民が安全・安心に暮らせる地域社会の実現に寄与する。また、公設防犯カメラの運用を引き続き実施する。	900	386
15	ソフト	新規	堺市堺区地域活動応援事業(仮)	堺区における互いに助け合い、支え合う地域社会の構築に資するため、地域活動を通じて地域住民の交流を深め、その連帯感の醸成を図ることを目的として、スポーツ・文化教室・地域活動を支援するアドバイザー派遣事業を実施する。	1,683	0

No.	ソフト・ハード	新規・拡充・継続	事業名	事業概要	R5予算額	R4予算額
16	ソフト	継続	ひとり暮らし高齢者等あんしん事業	堺区高齢者関係者会議による「堺区見守りミーティング」を、大学講師等を招いて開催する。また、その報告内容や高齢者への啓発情報を掲載する「はーと通信」を発行する。	171	215
17	ソフト	継続	堺区子育てつながるプロジェクト	さかいっこひろば、堺保健センターとの連携を中心に、地域の子育て資源やサービスを子育て家庭と有機的につなげ、子育て家庭が安心して子育てできるように子育て支援の充実を図る。	254	740
18	ソフト	継続	区域まちづくり推進事業	区民ニーズに柔軟に対応するため、年度途中に企画した新規事業等を実施する。	3,712	7,918
19	ハード	継続	区域環境整備事業	年度途中に発生する道路や公園の補修など、区域の環境整備等にかかる事業について、区役所予算を活用し、区長の裁量により事業所管課に対応を依頼することで、より一層住民ニーズに即した区域の環境整備の推進を図る。	6,000	6,000
	ソフト	廃止	堺人PRプロジェクト	堺区の事業に携わってくれている人材や地域のちょっとした“名物”とされている堺区在住の市民を発掘し、堺区に暮らす「人」にスポットを当てて広報紙などで紹介することで、地域の魅力や郷土愛の醸成に繋げる。	0	115
	ソフト	廃止	堺区SNS環境整備事業	SNSでの情報発信の迅速化、多様な企画実施に対応できるよう、環境整備(通信環境確立・画像編集ソフト導入・撮影機材の充実)を行う。 それらを行うことでインスタグラムの機能ストーリーズを活用した子ども達による演奏会の配信やYouTubeのライブを活用したリアルタイムのまち歩き等のライブ配信など民間主体での企画を行う。	0	597
	ソフト	廃止	堺区民文化祭	自らの文化活動の発表の場として、また地域の文化に直接触れる機会として、区民参加による文化祭を開催することで、地域住民の文化活動を促進するとともに、住民相互の交流と連帯意識の高揚を図ることを目的とする。また、参加者が固定化せず、より多くの人に参画してもらえるように、ライブ配信などの手法を取り入れる。	0	1,500
					39,475	42,908

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業 (堺区)	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	堺区役所 局	事業番号	211-002
		部	企画総務 課

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無 無	戦略 取組の方向性	—	施策	—	
		寄与するKPI	有・無 無	指標名	—	目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無 無	ゴール	—	ターゲット	—	
		寄与するKPI	有・無 無	指標名	—	目標値	—	
	2 関連計画							
	3 事業開始年度		平成 18 年度		点検年度		令和 7 年度	
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		無						
事業の概要								
5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		各区、民間企業						
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		堺区民をはじめとする区役所来庁者						
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		フロアマネージャーの設置により、「より親切・便利な区役所」の実現を図る。						
8 事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		平日の9:00～17:15の時間帯に、来庁者に対して、笑顔での声かけや同行案内など、積極的に庁舎案内を行うフロアマネージャーを設置する。 <フロアマネージャーの具体的な業務内容> ・来庁者への笑顔でのあいさつ・声かけ ・市民課等区役所窓口の申請書等の記入補助 ・区役所内イベント等の案内 ・エレベーター操作 など ・来庁者の目的窓口への同行案内 ・高齢者・障害者等の介助 ・車いす・ベビーカーの貸出受付						
		9 主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		委託業者				
10 公民連携・協働事業								

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 来庁者アンケート調査 (案内の分かりやすさ等) による満足度	単位	%	実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	目標 点検年度 令和7年度	
				目標値	90	90	90	90
				実績値	82	82		
	達成率	91%	91%					
当該指標を選定した理由		案内サービスの質の向上を図るため						
目標値の設定根拠・算出方法		目標値・実績値：「案内係の説明はいかがでしたか」のうち「わかりやすかった」の回答割合						
12	活動指標(成果を上げるための手段) 対応件数	単位	件	実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度		
				目標値	102,900	85,400	87,000	
				実績値	85,397	86,080		
	達成率	83%	101%					
当該指標を選定した理由		より多くの来庁者に案内サービスを行うことで市民満足度の向上を図るため						
目標値の設定根拠・算出方法		新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、令和3年度以降の目標値は令和2年度実績と同件数程度としている (100件未満切上げ)						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業 (堺区)	事業番号	211-002
-------	-----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)										
	項目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		
		決算		決算		決算		予算		予算要求		
	事業費 (a)	5,232		5,098		5,379		7,300		7,300		
13	財 源 内 訳	国支出金										
		府支出金										
		市債										
		その他 ()										
		受益者負担金(使用料、手数料等)										
		一般財源	5,232		5,098		5,379		7,300		7,300	
事業費の内訳		(単位：千円)										
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源			
		区役所フロアマネージャー業務	R4	予算	7,300	7,300		R4	予算			
			R5	予算	7,300	7,300		R5	予算			
			R4	予算				R4	予算			
			R5	予算				R5	予算			
			R4	予算				R4	予算			
			R5	予算				R5	予算			
			R4	予算				R4	予算			
			R5	予算				R5	予算			
			R4	予算				R4	予算			
			R5	予算				R5	予算			

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R4まで 来庁者増大による効果的・効率的なフロアマネージャー業務の運営について、効果的な運用を行った。
	R5 より効果的・効率的なフロアマネージャー業務の運営をめざし、検討を続ける。
	R6以降 より効果的・効率的なフロアマネージャー業務の運営をめざし、検討を続ける。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	年間の対応件数は増加している。また、区役所来庁者に対するアンケート結果では、フロアマネージャーの案内について「わかりやすかった」と回答した割合は、9割を超えているため、市民サービス向上の面から要求するもの。
----	---------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域安全推進事業 (堺区)		事業番号	211-006
担当部署名	堺区役所	局	部	自治推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5. 強しなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(5) 犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現	
		有	取組の方向性	① 防犯環境の整備				
	寄与するKPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数				
		有	現状値	1,195件 (2019年度)	目標値	900件 (2025年度)		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(6) 平和と公正をすべての人に	ターゲット	16.1		
	有	取組	防犯カメラや防犯灯の戦略的な設置					
	寄与するKPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数				
	有	現状値	1,195件 (2019年度)	目標値	900件 (2025年度)			

2	関連計画						
3	事業開始年度	平成 12 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	<ul style="list-style-type: none"> 堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例 堺市暴力団排除条例 					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁・各区					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市民 (特に犯罪被害に遭いやすい女性、高齢者、児童等) 【堺区人口：約15万人】、事業者、地域団体等 【17団体】					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	すべての市民にとって犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会の実現をめざす。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<p>【防犯環境の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> 堺市校区自治会活動推進補助金を通じて地域の防犯灯・防犯カメラ設置を推進。 区内の公設防犯カメラの運用。 区の防犯環境を考慮し、警察署と連携・協議のうえ、防犯灯の戦略的な整備を推進。 <p>【自主防犯活動への支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> 防犯協議会への事業補助や、自主防犯パトロール団体への防犯資機材等の支給、青色防犯パトロール活動費用や車両の安全運行に係る機器設置の補助等を実施。 <p>【広報啓発活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報紙やホームページ等で各種防犯情報を発信し、警察や関係団体と連携して防犯キャンペーン等を実施。 					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	校区自治連合会、防犯協議会、青色防犯パトロール団体等					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
	区における大阪重点犯罪認知件数 (大阪府警察が認知した大阪重点犯罪の件数)	件		令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和7年度
			目標値	303	289	276	249	
			実績値	158	312			
達成率	148%	92%						
	当該指標を選定した理由	大阪重点犯罪認知件数は、堺市基本計画のKPI数値となっており、当数値の減少は、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	令和3年度に新たに指標を設定。目標値については、堺市基本計画2025の目標数値を踏まえて設定。						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標		
	公設防犯カメラ運用台数	台		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			目標値	94	111	111		
			実績値	94	111			
達成率	100%	100%						
	当該指標を選定した理由	大阪重点犯罪認知件数の減少に寄与する取組であるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	区内防犯カメラの設置予定台数をもとに目標値に設定。						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	地域安全推進事業 (堺区)	事業番号	211-006
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)								
	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
		決算	決算	決算	予算	予算要求				
	事業費 (a)	11,568	9,240	13,734	9,202	11,159				
13	財源内訳									
	国支出金									
	府支出金									
	市債									
	その他 (区民まちづくり基金繰入金)	11,568								
	受益者負担金(使用料、手数料等)									
	一般財源		9,240	13,734	9,202	11,159				
事業費の内訳		(単位：千円)								
	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R4	予算				R4	予算		
14	その他報償費 (枠)	R4	予算	115	115	防犯事業補助金	R4	予算	1,925	1,925
		R5	予算	115	115		R5	予算	1,941	1,941
	電気使用料	R4	予算	376	376	青色防犯活動補助金	R4	予算	750	750
		R5	予算	533	533		R5	予算	750	750
	機械・機器等借上料 (枠)	R4	予算	5,537	5,537	青色防犯パトロール車両修繕補助金	R4	予算	300	300
		R5	予算	5,408	5,408		R5	予算	300	300
	その他使用料及び賃借料 (枠)	R4	予算	199	199	消耗品費 (枠)	R4	予算	0	0
		R5	予算	158	158		R5	予算	7	7
	自動車購入費 (枠)	R4	予算	0	0	その他	R4	予算	0	0
		R5	予算	1,900	1,900		R5	予算	47	47
	債務負担行為		(単位：千円)							
	15	期間	R ~ R			要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">R4まで</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・「堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例」施行。(平成21年9月) ・警察署と連携・協議のうえ、公設防犯カメラの戦略的な整備を推進。(令和2年度～) ・防犯灯・防犯カメラ設置補助について、制度の見直しを実施し、堺市校区自治会活動推補助金を創設。(R4年度) </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R5</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察などと連携・協働しながら、各種防犯活動や防犯環境の整備を推進する。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R6以降</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察などと連携・協働しながら、各種防犯活動や防犯環境の整備を推進する。 </td> </tr> </table>	R4まで	<ul style="list-style-type: none"> ・「堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例」施行。(平成21年9月) ・警察署と連携・協議のうえ、公設防犯カメラの戦略的な整備を推進。(令和2年度～) ・防犯灯・防犯カメラ設置補助について、制度の見直しを実施し、堺市校区自治会活動推補助金を創設。(R4年度) 	R5	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察などと連携・協働しながら、各種防犯活動や防犯環境の整備を推進する。 	R6以降	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察などと連携・協働しながら、各種防犯活動や防犯環境の整備を推進する。
R4まで	<ul style="list-style-type: none"> ・「堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例」施行。(平成21年9月) ・警察署と連携・協議のうえ、公設防犯カメラの戦略的な整備を推進。(令和2年度～) ・防犯灯・防犯カメラ設置補助について、制度の見直しを実施し、堺市校区自治会活動推補助金を創設。(R4年度) 						
R5	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察などと連携・協働しながら、各種防犯活動や防犯環境の整備を推進する。 						
R6以降	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察などと連携・協働しながら、各種防犯活動や防犯環境の整備を推進する。 						

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>地域安全推進事業は、女性や子どもをはじめ、全ての市民にとって犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するもの。公設防犯カメラの運用や青色防犯パトロール活動等の各種防犯活動を支援し、地域と警察、行政がより強固に連携・協働することで、地域安全の環境整備を進めることで、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざす。</p>
----	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域会館整備事業 (堺区)		事業番号	211-008
担当部署名	堺区役所	局	部	自治推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール⑪住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画			
3	事業開始年度	昭和 55 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市地域会館整備費補助金交付要綱、堺市地域会館大規模改修補助金交付要綱等		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	校区自治連合会が実施する地域会館の新築及び建替工事や、大規模改修工事
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	地域住民の自主的な地域活動を促進するため、小学校区ごとに地域コミュニティ活動の拠点となる集会施設 (以下「地域会館」という。)の整備や大規模改修を支援することにより、地域住民の文化の向上と福祉の増進を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	・校区自治連合会が地域会館の整備や大規模改修を実施する際に要する経費の一部を補助。また、地域会館建設用地については市が調達し、校区自治連合会に対し無償貸付を実施。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	各校区自治連合会
10	公民連携・協働事業	堺市自治連合協議会

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	目標 点検年度 令和7年度
	校区地域会館の整備状況	館	目標値	17	17	17	17
			実績値	17	17		
			達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		地域コミュニティ活動の拠点となる地域会館の整備状況は、地域住民の文化の向上と福祉の増進を図る指標となるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		実績値以上・整備された地域会館の校区数					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	地域会館の新築及び建替、大規模改修補助件数	件	目標値	2	1	1	
			実績値	2	0		
			達成率	100%	0%		
当該指標を選定した理由		地域会館の新築及び建替、大規模改修に対して計画的に補助することによって、地域活動の環境整備を行い、地域住民の文化向上と福祉の増進に寄与するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		目標値 = 新築及び建替、大規模改修予定件数					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	地域会館整備事業 (堺区)	事業番号	211-008
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度					
		決算	決算	決算	予算	予算要求					
	事業費 (a)	10,000	2,860	10,000	6,000	6,000					
13	財源内訳										
	国支出金										
	府支出金										
	市債										
	その他 (公共施設等特別整備基金繰入金)	10,000		10,000	6,000	6,000					
	受益者負担金(使用料、手数料等)										
	一般財源		2,860								
事業費の内訳		(単位：千円)									
	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	
		R4	予算				R4	予算			
14	事業費内訳	地域会館整備費補助 (新築・建替・大規模改修)				0		R4	予算		
		R5	予算	6,000			R5	予算			
		R4	予算			R4	予算				
		R5	予算			R5	予算				
		R4	予算			R4	予算				
		R5	予算			R5	予算				
		R4	予算			R4	予算				
		R5	予算			R5	予算				
		R4	予算			R4	予算				
		R5	予算			R5	予算				
		R4	予算			R4	予算				
		R5	予算			R5	予算				
	債務負担行為		(単位：千円)								
	15	期間	R ~ R			要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">R4まで</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・地域会館整備費補助金の上限額を拡充 (令和4年度) ・地域会館大規模改修補助金の上限額を拡充 (令和4年度) </td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>継続実施</td> </tr> <tr> <td>R6以降</td> <td>継続実施</td> </tr> </table>	R4まで	<ul style="list-style-type: none"> ・地域会館整備費補助金の上限額を拡充 (令和4年度) ・地域会館大規模改修補助金の上限額を拡充 (令和4年度) 	R5	継続実施	R6以降	継続実施
R4まで	<ul style="list-style-type: none"> ・地域会館整備費補助金の上限額を拡充 (令和4年度) ・地域会館大規模改修補助金の上限額を拡充 (令和4年度) 						
R5	継続実施						
R6以降	継続実施						

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>地域住民の自主的な地域コミュニティ活動の拠点である地域会館の整備を進めることにより、地域住民の文化の向上と福祉の増進に寄与している。また、地域会館は災害時等の避難場所にもなりえる施設であり、市民の安全・安心に必要な不可欠なものであるため、施設の整備や改修等を適切に行政が支援することで、住民が安心して活動できる環境を向上する。</p> <p>※財源には全額「公共施設等特別整備基金」を充当。</p>
----	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	自治会活動推進事業 (堺区)		事業番号	211-009
担当部署名	堺区役所	局	部	自治推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5. 強くしなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(5) 犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	① 防犯環境の整備		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数		
		寄与するKPI	有	現状値	1,195件(2019年度)	目標値	900件(2025年度)
		有・無	ゴール	ゴール(1) パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.17	
		有	取組	地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進			
		有・無	指標名	-			
		無	現状値	-	目標値	-	

2	関連計画			
3	事業開始年度	昭和 51 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市自治会活動推進補助金交付要綱、堺市校区自治会活動推進補助金交付要綱等		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	自治会活動を推進している団体
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	自治会活動をはじめとする地域活動を支援することにより、地域の結束力の強化を図り、市民参加・市民協働による明るく住みよい、安全な地域コミュニティの形成や、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた各種取組の活性化を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>○堺市自治連合協議会と連携し、自治会活動のより一層の振興・充実を図るため、校区自治連合会に対して補助金等による支援を実施し、安心して自治会活動を行える環境整備を推進。</p> <p>○犯罪のない安心して暮らせる地域社会を実現するために防犯灯の電気料金支援金を支出。</p> <p>○自治会活動に安心して取り組める環境の整備を推進するために自治会施設賠償責任保険補助金を支出。</p>
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺市自治連合協議会、各区自治連合協議会、各校区自治連合会
10	公民連携・協働事業	-

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
11 自治会加入率	回	目標値	70	70	70	70	
		実績値	58	56			
		達成率	83%	80%			
当該指標を選定した理由		自治会組織への加入率は、市民協働・市民参加による地域活動の活性化をはかる客観的な指標となるため					
目標値の設定根拠・算出方法		自治会加入率の減少傾向を踏まえ、H29~R3年度の平均値をR7年度目標に設定。当該目標に向け、R4年度以降は段階的な目標を設定。 ※R4年度に目標値の算出方法を変更。					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度		
12 自治会活動の推進に資する各種活動の実施回数	%	目標値	26	26	26		
		実績値	26	26			
		達成率	100%	100%			
当該指標を選定した理由		自治会活動の実施は、地域の結束力の強化や、各種取組の活性化に寄与するため					
目標値の設定根拠・算出方法		目標値 = 前年度実績					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	自治会活動推進事業 (堺区)	事業番号	211-009
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
	決算	決算	決算	予算	予算要求				
事業費 (a)	42,949	49,182	43,632	62,230	65,453				
13 財源内訳	国支出金								
	府支出金								
	市債								
	その他 ()								
	受益者負担金(使用料、手数料等)								
	一般財源	42,949	49,182	43,632	62,230	65,453			
事業費の内訳		(単位：千円)							
14 事業費内訳	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	
	堺市校区自治会活動推進補助金	R4	予算	42,483	42,483		R4	予算	
		R5	予算	42,509	42,509		R5	予算	
	堺市自治連合協議会活動補助金	R4	予算	575	575		R4	予算	
		R5	予算	575	575		R5	予算	
	堺市認定防犯灯電気料金支援金	R4	予算	18,725	18,725		R4	予算	
		R5	予算	21,798	21,798		R5	予算	
	自治会施設賠償責任保険補助金	R4	予算	393	393		R4	予算	
		R5	予算	467	467		R5	予算	
	通信運搬費 (枠)	R4	予算	54	54		R4	予算	
		R5	予算	104	104		R5	予算	
	債務負担行為		(単位：千円)						
15	期間	R ~ R		要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16 R4まで	既存の自治会活動に対する複数の補助制度を統合し、「校区自治会活動推進補助金」を創設。(令和4年度)
R5	継続実施
R6以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17 要求のポイント	<p>自治会活動推進事業は、市民参加・市民協働による明るく住みよい安全な地域コミュニティの形成や、大阪重点犯罪の減少、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた取組等の促進・活性化に寄与するため、補助金の支出等を通じて地域住民による自主的な活動を支援するもの。</p> <p>令和5年度も継続して実施することで自治会を中心に様々な分野で活発に地域活動が実践され、地域の活性化や安全安心の向上が期待される。</p>
------------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計	要求区分	その他			
	事務事業分類	A 一般事務事業			
事務事業名	堺区防災推進事業	事業番号	211-019		
担当部署名	堺区役所	局	部	防災推進室	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	⑤地域防災力の向上			
			無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(住み続けられるまちづくりを)	ターゲット	11.5,11.b	
		寄与するKPI	有	取組	「自助」「共助」「公助」の役割分担に基づく災害対策の推進			
			無	指標名	—			
現状値	—	目標値	—					
2	関連計画	堺区チャレンジ (Challenge) プラン						
3	事業開始年度	令和 3 年度	終了 (予定) 年度	令和 7 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	—						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺区民
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	昼間人口が夜間人口に比べて多いこと、増加する観光客への対応、単身高齢者が市内で最も多いことなどの堺区が抱える課題解決を図るため、「将来の担い手の育成」、「地域防災力の強化」、「誰一人取り残さない防災体制の構築」の三つの取組を進め、堺区の実情を踏まえた防災体制の強化を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>【1 将来の担い手育成】 健診と連携した子育て世代向けの出前講座及び学校における防災出前講座の実施 「親子防災キャンプ」の実施 親しみやすいキャラクターを活用した防災情報の発信 (仮称) 堺区防災DAYS (アトラクション、講座) の開催</p> <p>【2 地域防災力の強化】 防災士資格取得の促進 堺区防災サポーターの育成・LINE WORKSの活用 男女共同参画の視点に基づく避難所運営訓練</p> <p>【3 誰一人取り残さない防災体制の構築】 外国人観光客等との災害時の情報共有 特徴ある避難誘導サイン (路面貼付型) の整備 他</p>
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	防災士資格試験合格者ほか
10	公民連携・協働事業	—

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 終了(予定)年度 令和7年度
11 校区自主防災組織ごとの堺区防災サポーター数	人/1	目標値	—	0.3	0.6	
	校区	実績値	—	0.3		
	あたり	達成率	—	100%		
当該指標を選定した理由	堺区防災サポーター※を各校区自主防災組織ごとに育成することが、防災に関する将来の担い手の育成につながるため。(※堺区防災サポーター：防災士の資格を有し、地域の防災活動に参加する意思をもってサポーター制度に登録した者)					
目標値の設定根拠・算出方法	校区自主防災組織ごとの堺区防災サポーター数/17校区					
12 活動指標(成果を上げるための手段) 出前講座 (小中学生向け・子育て世代向け)	人	実績	令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
		目標値	—	350	500	
		実績値	—	423		
	達成率	—	121%			
当該指標を選定した理由	小中学生や子育て世代向けの防災出前講座を行い、防災活動への意識を向上させることが堺区防災サポーターの登録につながるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	出前講座 小学生50人×6校 中学生150人×1校 子育て世代向け 5人×10回					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	堺区防災推進事業	事業番号	211-019
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
		事業費 (a)	0	0	0	6,390	7,890
		国支出金					
		府支出金					
		市債					
		その他 ()					
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源	0	0	0	6,390	7,890

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R	予				R	予		
		謝礼金	R4	予算	1,075	1,075	役務費	R4	予算	88	88
			R5	予算	691	691		R5	予算	187	187
		普通旅費	R4	予算	620	620	委託料	R4	予算	2,363	2,363
			R5	予算	198	198		R5	予算	2,970	2,970
		消耗品費	R4	予算	350	350	使用料及び賃借料	R4	予算	220	220
			R5	予算	1,152	1,152		R5	予算	891	891
		食糧費	R4	予算	50	50	防災関連補助金	R4	予算	1,240	1,240
			R5	予算	50	50		R5	予算	1,240	1,240
		印刷製本費	R4	予算	344	344	その他	R4	予算	40	40
			R5	予算	325	325		R5	予算	186	186

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R4まで	<ul style="list-style-type: none"> ・「モデル区役所」として区役所内に堺区防災推進PT (R3年度) を設置し、堺区の実情を踏まえた防災体制の構築に向けた取組内容を検討 ・堺区防災推進室を堺区役所内に設置、事業の実施
	R5	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度は、令和4年度取組の効果を計測し、改善しつつ継続
	R6以降	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度は、3か年の各取組内容を総括し、組織体制等の方針を決定

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・堺区防災推進PTでの検討や区政策会議での意見を踏まえ、区民、事業所等と連携した防災体制の再構築に係る事業を実施する。具体的には【1 将来の担い手育成】、【2 地域防災力の強化】、【3 誰一人取り残さない防災体制の構築】の3つのテーマに沿った経費を要求するもの ・小中学校、子育て世代への出前講座を通じ、防災意識の向上を図るとともに、防災士資格取得補助、堺区防災サポーターへの登録と自主防災訓練への参加により、防災に関する将来の担い手の育成につなげる。 ・頻発し、かつ激甚化の傾向をたどる災害に対しての堺区の防災体制構築に向け、堺区防災サポーター研修の拡充に加え、新たに子育て世代に向けたオンラインでの防災アトラクションの開催、男女共同参画の視点での防災訓練の実施、津波リスクに対しての特徴ある避難誘導サインの整備等に取り組むもの。
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	介護予防普及啓発事業 (堺区)			事業番号	211-013
担当部署名	堺区役所	局	堺保健福祉総合センター	部	堺保健センター

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(4) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①自立支援・介護予防・健康増進の取組の推進		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	前期高齢者の要支援認定率		
		寄与するKPI	有	現状値	2.83%(2019年度)	目標値	2.30%(2025年度)

		有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.8
		有	取組	地域包括ケアシステムの推進		
		有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 (令和3年(2021)～5(2023)年度)				
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	介護保険法				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	要介護等認定を受けた高齢者のうち非該当と決定された者等(令和3年度：78人)。				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	高齢者ができる限り自立した生活を送れるよう、要支援や要介護状態の予防(介護予防)を図ることを目的としている。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>保健センターの看護師が要介護認定の非該当高齢者等の居宅を訪問するなど、生活における問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を実施する。主に認知症、閉じこもり、うつのある高齢者に対して訪問する。訪問により、認知症予防、運動機能向上、口腔機能向上、低栄養の防止を目的とした指導助言を行う。一般高齢者ならびに要介護状態の予防に効果が認められる対象者については一般介護予防事業(複合型介護予防教室、げんきあつぷ教室等)につなげる。複合型介護予防教室参加者のうち要介護状態に陥る可能性がある参加者への個別支援を実施する。</p>				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)					
10	公民連携・協働事業					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み	目標	目標	点検年度
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度		
11 複合型介護予防教室参加延人数	人	目標値	70	240	300	250		
		実績値	73	300				
		達成率	104%	125%				
当該指標を選定した理由		教室に継続的に参加することでフレイル状態に陥らないようにする。						
目標値の設定根拠・算出方法		コロナ禍前の実績をもとに算出						
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		実績見込み	目標		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度			
12 被訪問延人数	人	目標値	50	60	65			
		実績値	37	65				
		達成率	74%	108%				
当該指標を選定した理由		訪問により、要介護状態予防のための日常生活上のアドバイスを提案し、介護予防、健康寿命の延伸を図る。						
目標値の設定根拠・算出方法		コロナ禍前の実績をもとに算出						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	介護予防普及啓発事業 (堺区)	事業番号	211-013
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	3,110	2,144	61	2,858	2,870				
		国支出金	1,182	557	15	713	717				
		府支出金		268	7	357	357				
		市債									
		その他 (被保険者保険料)	840	579	16	772	774				
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源	1,088	740	23	1,016	1,022				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		会計年度任用職員報酬	R4	予算	2,183	775		R4	予算		
			R5	予算	2,183	775		R5	予算		
		期末手当 (会計年度任用職員)	R4	予算	471	169		R4	予算		
			R5	予算	471	169		R5	予算		
		費用弁償 (通勤費)	R4	予算	156	56		R4	予算		
			R5	予算	156	56		R5	予算		
		消耗品費	R4	予算	48	17		R4	予算		
			R5	予算	60	22		R5	予算		
				R4	予算			R4	予算		
		R5	予算			R5	予算				
債務負担行為		(単位：千円)									
15		期間	R ~ R			要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	<p>R4まで</p> <p>認知症予防、運動機能向上等を目的とし複合型介護予防教室を実施し、参加した高齢者の介護予防に努めた。介護予防把握事業の一環として、要介護認定非該当者への訪問により虚弱高齢者の実態を把握し、必要に応じ介護予防教室等へのサービスへ繋げ、また、フレイルやうつ等の恐れから教室に参加困難な者に対し、生活機能の問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を実施した。</p>
	<p>R5</p> <p>継続実施</p>
	<p>R6以降</p> <p>継続実施</p>

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>認知症予防、運動機能向上、口腔機能向上、低栄養の防止を目的とした複合型介護予防教室を保健センターや地域に身近な公民館や施設等を活用し、実施することで、参加された高齢者の介護予防と自立支援につなげる。また、各保健センターの介護予防把握事業の一環として、要介護認定非該当者に対する訪問により虚弱高齢者の実態を把握し、必要に応じ介護予防教室等へのサービスへつなげ、フレイルや閉じこもり、うつ等の恐れがある各介護予防教室に参加困難な高齢者に対し、一定期間訪問し、生活機能の問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を実施するために必要な経費を要求する。</p>
----	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

	要求区分	その他
一般会計	事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	健康都市づくり関連事業 (堺区)	
担当部署名	堺区役所	堺保健福祉総合センター
	局	部
	堺保健福祉総合センター	堺保健センター
	課	
	事業番号	211-014

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	有	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現
		寄与するKPI	有・無	無	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	有	指標名	—	目標値	—
		寄与するKPI	有・無	無	現状値	—	目標値	—
				取組	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4	
				取組	生活習慣病の啓発、対策の推進			
				指標名	—			
				現状値	—	目標値	—	
2	関連計画							
3	事業開始年度				平成 9 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等) 健康増進法							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺区民 (約148,563人)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市民の自発的な健康意識を育成し、健康の保持増進・生活習慣病の予防を図り、健康寿命の延伸を目指す。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・区で実施している区民まつりと同時開催とする。 ・体験型健康チェックや健康相談、健康関連の啓発などを柱とした市民へ向けた健康関連の情報提供を実施する。 ・さまざまな年齢層に関心を持っていただけるよう、子ども向けのブースなども工夫して実施する。 ・市民の健康自主活動グループに協力をいただくなど、市民目線での実施を心がけている。 <p>※令和4年度は、区民まつりの開催状況とあわせながら、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止をふまえて事業内容を検討する。 (令和2、3、4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により健康フェスタは中止している。)</p>
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺区ふれあい事業実行委員会
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	目標値	実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
11 健康フェスタ参加者数	人	目標値	0	0	1,000	2,000	
		実績値	0	0			
		達成率	—	—			
当該指標を選定した理由		市民の自発的な健康意識を育成し、生活習慣病予防の取組を推進することで、特定健康診査受診率の向上につなげる。					
目標値の設定根拠・算出方法		各ブースで、健康情報を啓発や相談、健康チェックを利用した人数。令和3、4年度はコロナで中止のため目標値は0。					
12 自主活動グループ参加者数	人	目標値	0	0	25		
		実績値	0	0			
		達成率	—	—			
		当該指標を選定した理由		自主活動グループの活動を広く堺区民に周知することで、自主活動グループへの参加勧奨や活動意欲につながる。			
目標値の設定根拠・算出方法		目標値 = 自主活動グループ数 (25) × 1人。令和3、4年度はコロナで中止のため目標値は0。					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	健康都市づくり関連事業 (堺区)	事業番号	211-014
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)								
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
			決算	決算	決算	予算	予算要求			
		事業費 (a)	650	0	0	600	500			
		国支出金								
		府支出金								
		市債								
		その他 (基金繰入金)	600	0	0	600	500			
		受益者負担金(使用料、手数料等)								
		一般財源	50	0	0	0	0			
事業費の内訳		(単位：千円)								
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	
		保健センターまつり負担金	R4	予算	600	0		R4	予算	
			R5	予算	500	0		R5	予算	
			R4	予算				R4	予算	
			R5	予算				R5	予算	
			R4	予算				R4	予算	
			R5	予算				R5	予算	
			R4	予算				R4	予算	
			R5	予算				R5	予算	
			R4	予算				R4	予算	
			R5	予算				R5	予算	
債務負担行為		(単位：千円)								
15		期間	R ~ R		要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	すべての市民が健康で生き生きと暮らせる環境整備の一環として、市民自らが健康増進に主体的に取り組むための動機づけとして、健康相談、健康チェック、体力測定等で啓発普及を行う。 ※令和2、3、4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止
	R5	継続実施
	R6以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	すべての市民が健康で生き生きと暮らせる環境整備の一環として、市民自らが健康増進に主体的に取り組むための動機づけとして、健康相談、健康チェック、体力測定等で啓発普及を行うために必要な経費を要求する。
----	---------	--